

基準タイムのあるクラスの主な規則（罰則）抜粋表

対象クラス	基準タイム	タイム加算ペナルティ	賞典ペナルティ
Enjoy クラス	51 秒/周	●決勝レース中基準タイムを超過した場合、決勝レースタイムに2秒/回を加算する（公式練習/公式予選のタイムは対象外） ●上位入賞者が次戦同クラス参加の場合、予選タイムに関係なくリバースグリッドとなる なし	●決勝レース周回数の30%を超えるタイム超過回数があった場合は賞典外とする ●公式練習～決勝レース中にライダーがラップタイムを知り得る機器装着やラップタイム情報を得た場合は失格とする
Rookie クラス	49 秒/周		
Novice クラス	47 秒/周		
GROMcup(RO)クラス	48 秒/周		
M-B クラス	48 秒/周		
M-A クラス	46 秒/周		

- ラップタイムが超過していなくても、競技役員（ワイルド）がラップタイム調整していると判断したライダーには上記罰則を適用します。上記の役員判断に対する抗議は受け付けません。

